

～ 検討の経緯 ～

- 空港の地震・津波対策については、これまで、「地震に強い空港のあり方(平成18年)」、「空港の津波対策の方針(平成23年)」「空港の津波早期復旧計画の方針(平成25年)」を策定。
- 今般、「南海トラフ地震等広域的災害を想定した空港施設の災害対策のあり方とりまとめ(平成26年)」を踏まえ、平成27年10月に「空港における地震津波に対応する避難計画・早期復旧計画検討委員会」(委員長: 日本大学 轟朝幸教授)を設置し、高知空港をモデルとして、「**空港における地震・津波に対応する避難計画・早期復旧計画のひな型**」を策定。
- 平成28年度以降、全国の空港において、地震・津波に対応する避難計画・早期復旧計画を順次策定予定。



委員会開催状況

第2編 共通事項

1. 被害想定

1.1 地震・津波の緒元

- ・ あらゆる可能性を考慮した最大クラスの巨大な地震・津波の発生を考慮し、計画の対象とする地震を設定

1.2 地震・津波による空港施設等への影響

- ・ 空港の最大浸水深、津波到達時間を整理
- ・ 地震・津波による空港施設の被害想定を整理(図1)
- ・ 空港へのアクセス施設、ライフライン施設等の被害想定及び空港機能への影響を評価

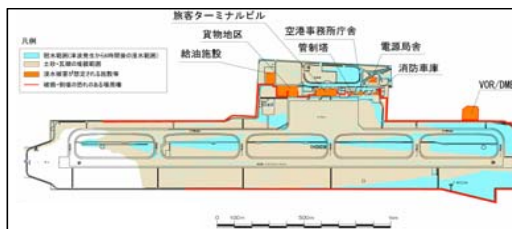


図1 空港施設の津波による被災想定整理(例)

第1編 総則

【計画策定の目的】

空港は、災害時において、救急救命活動や緊急物資・人員等の輸送拠点等として重要な役割を果たすとともに、航空ネットワークを維持することにより、国内及び空港の背後圏における経済活動の継続性を確保することも重要である。

このため、地震・津波が発生した際に、旅客等が安全な場所に迅速に避難するための対策を講じるとともに、被災した施設を早期に利用可能にできるよう復旧体制や復旧作業を事前に検討し、空港における避難・早期復旧を円滑かつ適切に行う体制を構築することを目的とする。

【その他の記載事項】

- 用語の定義 ●空港の避難計画・早期復旧計画の位置付け(例示)
- 津波避難計画の時系列活動項目の整理イメージ ●早期復旧計画の時系列活動項目の整理イメージ

2. 地震発生直後の対応

【初動体制】

- ・ 被害・被災状況の把握体制
- ・ 現地対策本部の設置・運営
- ・ 関係機関との連絡体制
- ・ 運用時間外における空港の運用

【上記以外の記載項目】

- 身の安全の確保
- 地震・津波情報の入手
- 通信手段・情報伝達方法
- 災害情報の発信

地震・津波発生後の時系列活動項目と関係者の役割分担(避難・早期復旧)



第3編 地震災害への対応 / 第4編 地震・津波災害への対応

(第3編と第4編の構成は基本的に同じ。以下には、「第4編 地震・津波災害への対応」について記載)

第1章 避難計画

【避難計画の対象者】

- ・ 旅客・来港者、空港スタッフ、航空機に搭乗している乗客・乗員、近隣地区住民
- ・ 災害時要配慮者(高齢者、外国人等)や女性への配慮

【避難場所】

- ・ 避難対象者数に基づく必要面積、耐震・耐津波性能、津波浸水深を考慮した必要高さ
- ・ 漂流物・津波火災対策として、漂流物の衝突を回避・緩和するための対策の検討

【帰宅困難となる滞留者への対応・搬送】

- ・ 滞留スペースの確保
- ・ 備蓄の提供
- ・ 空港機能の早期復旧のため、滞留者の早期搬送(図2)
- ・ 搬送先、搬送手順等の検討

【上記以外の記載項目】

- 津波避難計画の発動基準
- 避難の実施手順(各種避難対象者別)
- 津波避難場所 ●避難経路
- 避難時の体制(各主体の役割分担、連絡体制等)
- 避難後の対応(滞留者の安全確保)
- 避難体制の強化に向けた取組の継続(事前周知/広報活動、計画の更新・見直し(PDCA))

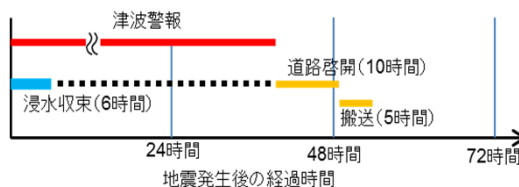


図2 滞留時間の概念図(例)

第2章 早期復旧計画

【復旧目標】

- ・ 早期復旧の対象となる空港機能・施設
- ・ 復旧作業の着手時期と優先順位

【復旧体制】

- ・ 早期復旧に係る現地対策本部の実施事項
- ・ 関係機関等の構成と役割・活動
- ・ 応援体制の確立

【段階的かつ優先的な復旧作業】

- ・ 施設の点検方法や点検者、被災判定の検討(図3)
- ・ 各施設・設備の復旧計画
- ・ 復旧準備作業計画
- ・ 資機材の調達・搬入計画、電力・燃料確保計画

【複数空港同時被災時の補完体制】

- ・ 複数空港同時被災時の復旧する空港の優先順位を踏まえ、資機材の配備先や配備に係る運用ルールについて、関係者と事前に調整(図4)

【上記以外の記載項目】

- 行動計画(初動体制の確保、早期復旧体制の確保、行動計画)
- 教育訓練等(教育訓練等、本計画の管理)

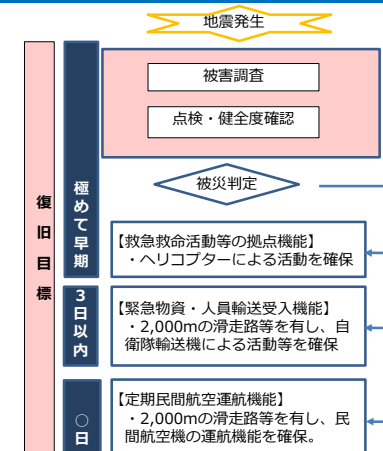


図3 段階的かつ優先的な復旧の手順

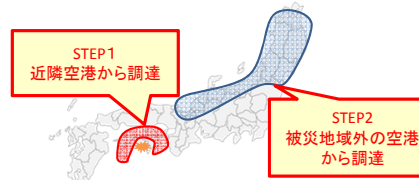


図4 複数空港同時被災時の資機材調達の手順(例)